

大型ディーゼル車用エンジンオイル 「JOMO デルスターDH-2」の新発売について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、本5月12日から、大型ディーゼル車用エンジンオイル「JOMO デルスターDH-2」(SAE:「10W-30」と「15W-40」の2種類、API:CF-4)を発売いたしました。この新製品は、ディーゼル微粒子捕集フィルター(DPF)を装着した大型ディーゼル車向けに新たに設定されたエンジンオイルの品質に関するガイドライン「DH-2」(注)に適合したものです。
(注)「DH-2」
社団法人日本自動車工業会と石油連盟が、DPFを装着した大型ディーゼル車を対象に設定したエンジンオイルの品質に関するガイドラインで、日本自動車規格(JASO)「DH-1」で要求されるエンジン清浄性や摩耗防止性に加え、DPFの詰まりの原因となる燃焼残渣物と触媒性能を損なう懸念のある成分の低減等が求められている。同様に乗用車クラスのディーゼル車を対象にしたガイドライン「DL-1」も設定されている。
2. ディーゼルエンジンは、熱効率が高いため、燃費向上やCO₂低減に効果があるといわれておりますが、一方で、排出される粒子状物質(PM)や窒素酸化物(NO_x)は大気汚染の原因の一つとされており、近年、ディーゼル車の排出ガス規制を強化する動きが広まっております。
3. こうした状況の下、今般、ディーゼルエンジン本体の潤滑だけでなく、DPF装着車への適合性も考慮した新しいディーゼルエンジンオイルの品質ガイドライン「DH-2」が設定されました。「DH-2」は、DPF閉塞の原因となる灰分を規定しています。そこで当社としては、積極的に環境問題に対応するため、今回の新製品を発売することといたしました。
4. 「JOMO デルスターDH-2」の主な特長は次のとおりです。
 1. DPFの早期目詰まりを防ぎます。
金属系添加剤の使用を極力抑えることにより、DPFの早期目詰まりを防ぎ、DPFを長持ちさせます。また、DPF目詰まりによる燃費の悪化を防止するとともに、排出ガス中のNO_xやPM量を低減させます。
 2. エンジン性能を長持ちさせます。
最新の添加剤技術により、低灰分油にも関わらず優れた潤滑性を有し、エンジン各部の摩耗を防ぎます。
5. なお、当社は、環境に配慮した潤滑油製品を新たに「ECOシリーズ」として設定し、今回の新製品をその第一弾として、今後、順次製品ラインナップを拡充していく予定です。

以上